

アジアでの展開を拡大する Tabio、 韓国 2 号店を新世界百貨店 江南店にオープン



「靴下屋」「Tabio」「TabioMEN」などの靴下専門店を運営・展開するタビオ株式会社(大阪市浪速区、代表取締役社長:越智勝寛)は、アジアでの展開を拡大する中で韓国 2 号店を新世界百貨店 江南店に 1 月 24 日(金) オープンします。新世界百貨店は韓国の全域にあり、「江南(カンナム)店」は高級住宅街として知られる江南エリアに位置する韓国でも最大規模の百貨店であり、ラグジュアリーな空間が広がっています。内装は、ブランドイメージを最大限に出し重圧感を感じさせないように淡い色の木材でお店全体に透け感のあるデザインにしています。はじめてのお客様に Tabio を知っていただくため、入り口部分には商品を履かせた足型展示スペースを作っているのが特長です。周囲のハイブランドシューズの靴に合うような靴下コーディネート提案をし、お客様に足元からのファッションを提供できるようなお店になるように努めたいと思います。商品はメンズ、レディース、スポーツの展開となります。



■ 店舗概要

- ・店名：Tabio 新世界百貨店 江南店
- ・所在地：서울특별시 서초구 신반포로 176 4F
ソウル特別市 瑞草区 新盤浦洞 176 4F
- ・店舗面積：36.3 m²
- ・営業時間：10時30分～20時（月～木）
10時30分～20時30分（金～日）
- ・取扱商品：レディース靴下、メンズ靴下、TABIO SPORTS

■ タビオ株式会社(東証スタンダード市場・証券コード:2668)

タビオ株式会社は1968年の創業以来、50年以上にわたって「靴下をはいていることを忘れてしまうような“第2の皮膚”」をめざし、追求してまいりました。繊細なはき心地の靴下をつくるために、商品は、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが一つひとつ丁寧に編み立てています。現在では日本全国で、「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」などの靴下専門店を239店舗（2024年12月末時点）展開しています。また、「Tabio」名の店舗をパリ、ロンドン、中国などにも展開中で、Made in Japanのはき心地とデザイン性は、海外でも高い評価を得ています。

<本件に関するお問い合わせ先>

タビオ株式会社 広報

担当：石川 e-mail：press@tabio.com